

# 藤和けんこう通信



2014年7月号 VOL.45

暑中お見舞い申し上げます

発行元：藤和マッサージ（訪問マッサージ・はりきゅう）  
相模原院042-855-0420 町田院042-851-7528 海老名院046-204-5482



皆様におかれましては日頃大変お世話になっております。心より日頃のご協力ご尽力に感謝申し上げます。いつも本当にありがとうございます。暑さ厳しいこの季節、皆様におかれましては何卒ご自愛ください。今後とも宜しくお願ひ致します。 平成26年盛夏



## 町田市医療介護事業所交流会

6月28日町田市及び近隣の医療・介護関係者が380名参加とう大規模な交流会が開催され、当院から4名参加しました。町田院の加幡が実行委員を務めて準備から当日の運営を担当して活躍しました。素晴らしい集まりでした。



## ハナショウブ（県立相模原公園）

お昼休憩で、6月中旬の晴天の日、公園に寄りました。6月が見頃のアヤメ科のハナショウブ。外の季節感を味わえるのが、訪問の良いところです。

女性から  
ベテランまで



馬場悦子

野々村颯

大川寛

石井武司

丸山修一

加幡賢史

大島敏江

幅広いスタッフ  
が揃っています！



須藤 新 長谷川加代 添田 真理子 坂垣 鋭司 榎本多佳子 小木野貴史 近藤マチ子 若本友保 牧口隆一 渡邊育子 石井 旭 笹川雄司 若井清美



### 介護支援専門員の仕事を考える会

6/20に行われた、講演『人びとの行動をどのように見るか』と題して、心理学の大学教授杉山先生の講演を聞きました。人の行動は環境によって、変わると言う事を分かりやすく実験の話を変えて頂き、大変勉強になりました。



### 海老名院青空ミーティング開催

海老名総合運動公園にて、社員での青空ミーティングを開催しました。施術サービスの改善点を話し合ったり、海老名・綾瀬・大和・厚木地域での認知度アップの為の取組みなどを話し合いました。

## 町田市・海老名市の 社会福祉協議会 広報誌に当院の案内広告が掲載されました



まだ保険適応の訪問マッサージの存在を知らない方がいる…  
ぜひ、知ってもらいたい……一人でも多くの方に知ってもらうためです！

## 古武道の原理を利用した 横向きから座位への介助方法

力を入れずにてこの原理と古武道の原理を利用しました。引っぱったり無理やり姿勢を正したりすると患者さんが痛がるので丸めて体重移動だけで行って下さい。



①ベッドのリクライニングを使用し患者の上体を起こします

②患者さんのベッド側の手の平をベッドに接地させその上にもう片方の手の平を添わせませす



④両膝をベッドから下ろします

⑤同時に上体を起こします

⑥手でベッドを押してもらいます



## 医科・歯科 連携を強化…診療報酬で配慮

(2014年6月16日読売新聞)

厚生労働省が、これまで進んでこなかった医科と歯科の医療機関同士の連携強化に乗り出した。歯の治療や清掃によって手術患者の感染リスクを抑えられる、などの研究成果が出てきたためだ。厚生労働省は今年度の診療報酬改定で、入院中や在宅の患者を歯科に紹介するよう医科に促す仕組みを導入、患者が歯の診療を受けやすくなるようにした。医科の病院で手術を受ける患者が歯の治療や清掃をしてもらうと、感染のリスクが下がり、入院日数も減るといった研究データが出ている。また、かみ合わせの悪い患者に入れ歯の治療を行うと、栄養状態が改善したという研究成果もある。そこで診療報酬改定では、医科の病院ががんや心臓病で手術を受ける患者を歯科診療所に紹介すると、医科病院に点数が加算されるようにした。患者には歯科診療所で虫歯や歯周病の治療を受けてもらう。また、入れ歯の調子が悪く食べ物をうまくかめない在宅患者に対し、訪問歯科医を紹介した訪問医にも、加算の措置が行われるようにした。訪問歯科医が入れ歯の治療を通じて患者の栄養状態を改善させるほか、歯の清掃で菌を含んだ唾液による肺炎の予防にもつなげられると期待される。

## 「通所介護の事業者過剰」三重県に新規指定拒否要望

(2014年6月21日読売新聞)

三重県桑名市は26日、市内で通所介護(デイサービス)の事業者が増え過ぎているとして、介護保険法に基づき、事業者指定と更新に関する協議を県に求めた。県は協議結果に基づき、事業者の指定申請を拒否することができるため、市内で今後、従来型のデイサービス事業を新規で始めるのが困難となる可能性がある。市町村が事業者指定について協議を求めているのは、全国的にも珍しいという。介護保険法のサービス事業者のうち、デイサービス事業者の指定と更新の権限は都道府県にある。同市によると、デイサービスでは市内に69の指定事業者があり、サービス実績は介護保険事業計画での見込みを上回っている。同市の被保険者1人当たりのサービス給付月額も、全国や県と比べて高水準にあるという。市は、多様な在宅サービスによる地域包括ケアシステムの構築を目指しており、デイサービスに利用者が集中するのは好ましくないと判断。今後は原則、新規の事業者指定をしないよう県と協議していく。市内では今年4月、医療行為を含む多様なサービスを24時間提供する「複合型サービス」の事業所が県内で初めて開設されるなど、市が事業者を指定できる在宅サービスの整備が進んでいる。市はデイサービスを抑制することで、こうした在宅サービスの利用が増える見込みがある。

## 統合失調症薬ゼプリオン、半年で32人の死亡例

(2014年6月27日読売新聞)

統合失調症治療薬「ゼプリオン」の使用後に死亡する患者が相次いでいる問題で、半年間の死亡報告が32人に上り、直近1か月で11人増えたことが読売新聞の取材で分かった。この薬は昨年11月の市販開始から5か月間に21人が死亡し、厚生労働省は4月、販売元のヤンセンファーマ社に医療関係者への注意喚起を求めたが、以後も死亡報告が積み重なった。ゼプリオンは、成分が体内に長く残る注射薬で、4週に1度の使用で効果が続く。同社が今月、医師向けに配布した報告書によると、今年5月までの半年間の使用者は推計1万1000人。死者32人中、12人は心疾患などによる突然死、4人は突然死が疑われる死亡だった。この薬だけで治療した30歳代の女性患者は、2回目の投与後、体の硬直などの副作用で以後の投与が中止された。だがその後、頻脈、意識障害、肺炎などが起き、投与開始72日後に死亡した。こうした死亡例について、同社は報告書で「(薬と死亡との)明確な因果関係の有無は不明」としている。一般に統合失調症治療薬は多く使うと突然死などの副作用を起こすことがあり、同社では「他の薬に比べ死亡率が高いとは判断していないが、より慎重な投与を医師に求めたい」と話す。

無料体験マッサージ、いつでもお気軽にどうぞ

【医療保険適応 訪問マッサージ・はりきゅう】

発行元



とうわ

藤和マッサージ  
Towa Massage

相模原院 ☎042-855-0420  
町田院 ☎042-851-7528  
海老名院 ☎046-204-5482

相模原市南区南台4-13-23-1階  
町田市森野4-17-23-2階-B  
海老名市中央3-3-13-202